

令和元年度 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について

○小口径管路からの下水熱を利用した融雪技術の実用化に関する実証事業（東亜グラウト工業・丸山工務所・十日町市共同研究体）

平成 30 年度に引き続き、小口径管路からの下水熱を利用した融雪技術の完成に向けて令和元年度の実証研究が行われ、一定の成果が得られて、ガイドライン化が図られた。

今後は、更なるデータの取得の継続、知見の蓄積等に取り組まれるとともに、より効率的な運転方法や適用範囲等の知見が得られるよう、ガイドラインのフォローアップや下水熱の利用促進も見据えた形で自主研究が実施され、技術の速やかな普及展開が図られることを期待する。